

東日本大震災

被災されました、皆さまに香美市議会議員一同
衷心よりお見舞い申し上げますとともに被災地の
一日も早い復興を御祈り致します。(市議会55万
円の災害義援金)

東日本大震災の被災者の方々に、衷心よりお見舞いを申し上げます。

去る三月十一日午後にM九・〇という巨大地震が東日本に発生し、太平洋沖から十層を越す大津波が東北沿岸を襲い東日本に甚大な被害をもたらしました。

これは、国内史上最大で未曾有の地震であり、その津波による巨大な濁流によって、一瞬にして住宅地の家屋や人、さらに車や船などが津波にのまれてしまい多くの地域の集落が壊滅的な被害にありました。四月十日現在、被害者数は死者一万三千十三人、行方不明者一万四千六百八人で計二万七千六百二十一人となり、香美市の人口に匹敵する多大な被害者数でございます。また、四月七日には宮城県北部と中部で震度六強の地震が発生し、

死者や怪我人が出ており、東日本大震災の被害者数はまだまだ増えそうであります。

この大地震による大津波をテレビや新聞で見ると、身が震えるような恐怖を感じるのほ私だけではないと思います。被害に直接あわれた方々は、家族を失い住宅や店舗など生活基盤をも失い、さらに沿岸漁港で暮らす漁師にとって港や船が壊滅状態にあつて、いづれも復興にはかなりの期間を要します。そうした被災者の方々を思うと心痛このうえありませんが、日本政府を始め全国民が一致団結して支援をし、一日も早い復興を目指す努力をしなくてはなりません。

また、東日本大震災の大津波により、福島第一原発事故が発生しました。作業員が被爆するなど被災者が出ており、被爆放射線も心

配されます。放射性ヨウ素の広がりを推計したシミュレーションなどにより避難区域を定め、政府はその区域内住民を避難させています。

このように、東日本大震災の影響による津波と原発事故で約十五万人の人が避難生活を余儀なくされておりますが、香美市議会としても東日本大震災の被害者の方々に少しでも支援をと思い、議員一人当たり二万円を目標に義援金を募り、二十名で五十五万円を全国市議会議長会を通じ

て寄託しました。

被災で亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災にあわれた方々に衷心よりお見舞い申し上げます。

香美市議会議長

西村芳成

市議会の
インターネット
配信が始まります



義援金